



リップ ローかる いんふぉーめーしょん ペーパー
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたし市民はつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ちいきみちやくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。

2014年7月号



第1回ひらヨガ、やりました♪



✎ [作家 鶴島緋沙子の もぐらの目 38]

「日本人をやめたくなるとき」♪

✎ かばいの地域考「私たちの足元は大丈夫？」

✎ 今年も迎える福島のやんちゃっ子たち

✎ 淀川・河川公園で第1回ひらヨガ開催♪

✎ 今月の五行歌

✎ イベント紹介 ✎ 編集局より／L I P配布場所／会計報告

「L I P編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降) FAX: 020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (L I P編集局)

「もぐらの目」三十八

鶴島緋沙子

日本人をやめたくるとき

牛馬を運ぶ貨車に乗せられ、格子のはまつた窓から僅かに見える外の景色が、見慣れた住宅街に近づいたのを知って、私は目を凝らした。

白いハンカチが、細い手の上で揺れている。神経痛で寝ていた母が、線路沿いの土手まで私を見送るために足を引き摺って来てくれたのだ。父は、荷物を持って駅まで私と同行してくれたが、母は、到底無理だと思ったのか、玄関で頼ずりし、抱きしめてくれた。私は、遠足にでも行くように快活に玄関の戸を閉めたのだった。瞬間に過ぎ去る家並を、進る涙が追いかける。嗚咽しながら、私は、車中で、級友益子ちゃんと抱き合っていた。時は、第二次大戦末期の一九四五年三月。いよいよ戦いが泥沼化していった日本の敗戦五箇月前。

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」や、「私の中」の瀬戸内寂聴（いずれも、つげ書房新社刊）などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」講師。「同大学同窓会枚方・寝屋川・交野合同」の「文章講座」講師。また、「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の代表です。「もぐらの目」は、隔月連載の予定。これまでの連載をまとめた著書「もぐらの目」が、つげ書房新社から刊行されています。

私は、十一歳。国民学校（小学校）五年生で、当時父が、兵庫県西宮市の旧制甲陽中学の数学の教師をしていた、十八歳になる教え子たちが、兵役に行かされるのかどうなのか、その動向を気にしていたこと。時々家に遊びに来たお兄さんたちの、賑やかな話し声や笑い声が、今でも、耳に懐かしに残っている。

いよいよ米軍による空襲が激しくなり、女も老人も防火訓練に駆り出され、学生だった姉は、毎日勤労奉仕と称し、女学校ならぬ軍需工場に通う毎日だった。

田舎に親戚や友人を持たない阪神間で育った私は、これといった疎開先がなく、集団疎開と言われた、都会育ちの子供たちを集めて適当な所へ避難させるといふ政府の方針で、岡山県の山中のお寺に、二十人程の女生徒と一人の若い女の先生共々、家族と別れて疎開したのだった。

勉強時間は、午前中の二時間ばかりで、あとは、野菜を、遠い農家まで取りに行ったり、掃除や、川での洗濯、食事作りで過ごし、遊び時間は、家族のことを想う毎日。一人が泣き出すと部屋中涙と声の洪水になる。

遠い夜空に、飛行機の編隊が東へ向かうのを見つけた一人

「大阪が空襲される！」と叫ぶとまたまた泣き声の合唱。その中でも泣き虫一番だった私を心配



した両親が、終戦一箇月前、皆より早く迎えに来てくれた。幸い、姉も祖母も無事だったが、一面焼け野原の西宮の市街地には、人間の暮らしらしい面影は何もなく、知り合いを頼っての同居生活だった。

母方の叔父が戦死したり、友達の誰彼の家族が、亡くなったり、食糧もままならない悲劇が、あとあとまで、尾を引き、戦争によって私たち庶民にもたらされたものは、すべて犠牲という名のものだった。

あれから七十年。世界に冠たる平和憲法のもとで頑張ってきた日本人。それでも解決していない広島長崎の被爆者の人たちの思い。その上、今回の福島原発の事故。それなのに、ああ、それなのに、まだ原発再稼働にしがみつく日本人。

「日本人の命と財産を守るため」を頻発する日本の総理大臣。それと同時に、主張する「集団的自衛権」。この同じ口から出る真逆の矛盾に気がつかないとは！ 恥ずかしい！ やっぱりの際、私は日本人をやめて、いっそのこと、もぐらになりたいのだ。それも、日本の土中に居を構えるのは御免こうむり、スイスカ、ドイツか、脱原発を掲げる国の野原まで海底旅行。ああ！



アメリカで富裕層だけの自治体が誕生しました。アメリカでは住民投票で新たに自治体を作ることができます。「富裕層に有利な自治体を作る」動きが全米に広がりつつあります。アメリカの富裕層の言い分は、「自分の払った税を、低所得者のために使われたくない」、つまり「自分の金は自分だけのために使われるべき」というものです。この考え方

ものです。

「自分の金は自分のためだけに使うべきだ」。この考え方では、多様な人々が共生することは不可能です。税金はサービスに対する代金となり、市役所は税額に見合うサービスを売る店となり、税金を払えない人は公共サービスを受ける資格がないことになります。「税と分配」という公共的感覚を捨てる

かばいの 地域考

私たちの足元は大丈夫？

は、税や自治体の意味を根本から崩します。

私たちの国を振り返ってみると、日本で暮らすさまざまな人々が幸せになるために、私たちは納税義務に従っています。税は国民全体がより幸せになるために集め、使われるものだと考えています。あらゆる階層の国民が社会制度の恩恵を等しく受けられるように、税を負担する力のある人は多めに負担し、負担力が弱い人はみんなで助けあうために低負担にする、このような感覚の共有によって、日本という国を国民が相互に成立させてきました。

近年、その感覚が大きく変質しています。たとえば経団連が「法人税の負担を減らすべきだ」と強く主張するようになりました。その結果、大衆課税の消費税が増税され、社会保障費が削減され、国民負担が増えました。産業競争力強化という名目のもとで進んでいる税制の変化自体が、税に対する感覚の変質を示しています。

アメリカで起きていることは日本でも進行しています。私は市役所で職員と接することが多く、このことを感じます。たとえば納税・納付の窓口で実感するのは、市民の生活状況よりも、市の都合を優先して納付を求める手法です。「市役所は徴収機関だ」という印象を持つことが増えました。生活状況が悪化して税金を滞納する住民が増える一方で、市は税徴収専門の部署を作り、徴収優先の仕事をする…。「払えないなら差押えます」という行政の手法は、「よい制度とはなにか」「困っている住民に対してなにができるか」といった問いがなく、単に「払わないのは払っている人に対して不公平だ」という

と、国や行政の廃止につながります。「すべて民間や金で処理すべきだ」という考えに行き着きます。日本でも経済の論理が公共性を破壊し続けています。このような状況で有利なのは、力をもっている人です。力のある者が弱い者を力でねじ伏せる現実があります。

金持ちも低所得者も、身体の弱い人も強い人も、子供も高齢者も、職業や肩書きがさまざまな人たちが共に暮らすために国や自治体があります。その感覚が根元から壊れつつあることに、私は恐れを感じます。住民がどんどん利己的になり、行政は住民を軽視していけば、地域社会に公共性が育つどころか壊れる一方です。このままではアメリカの金持ちのような考え方の人たちが地域社会にも増えるでしょう。生活保護バッシングはその予兆ではないでしょうか。

地域社会を守り公共性を育てることが今、市民に課題として突きつけられています。とくに多様な市民が集まり活動している市民団体やNPOのみなさんには、公共性の破壊を食い止め、育てる力になってほしいと願っています。

※参考：NHK「クローズアップ現代」2014年4月22日放送 下記ウェブサイトで放送内容を見ることができます。

http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02_3488_a11.html

◇ 樺井良祐 (写真家、フリーペーパー 毬 編集者)

福島原発事故から3年以上が経ち、子どもたちの甲状腺の異状が報道されています。当時高校生だった子は成人となり、子どもの健康診断の対象から外されてしまった、異状が見つかったとしても次の検査は2年後にしか実施されないの

バザー開催に協力いただいているお店で、妙子さん（言語障害を持ちながら「語り部」として活動されています）のお話も聴かせていただきました。連風のおじさん、送迎をしてくれたバスの運転手さん、去年もお世話になったお風呂

2014年春から夏へ 今年も迎える福島のやんちゃっ子たち

で、自費で受けるしかないという話を聞きます。事故さえなければ起こらなかった健康被害です。

2012年夏に保養の取り組みを始めた「やんちゃっ子ひらかた」は、この春、香里ヶ丘教会をお借りして4回目の合宿を終えました。参加者は、小中合わせて9名の子どもたちと、その保護者2名です。今回は、太陽が丘のアスレチックで思いっきり外遊び、清水寺への京都観光も楽しみました。また、教会の方たちも参加しての50人にも及ぶ大カレーパーティ、礼拝堂でのハンドベルコンサート（枚方市のゆるキャラ“ひこぼしくん”も大活躍でした）等、教会ならではのイベントも経験することが出来ました。「微力ではあるが、無力ではない」との教会の渡辺先生のお話は、ささやかな取り組みを続ける私たちに、勇気と力を与えてくださいました。また、日頃資金集めの



屋さん…スタッフ以外にもたくさんの方たちとの出会いがありました。この出会いが、子どもたちの心に少しでも温もりを残してくれたらと、思います。

協力金をはじめ、バザー物品の提供、食材や消耗品の提供、そして、子どもたちの送迎や、見守り、食事の準備、見える見えないにかかわらず、多くの方々のご支援とご協力で、今回も無事に終わることが出来ました。本当にありがとうございました。

現在、夏の取り組みに向けて準備中です。いっそうのご支援とご協力をよろしくお願い致します。

佐藤信江

保養とは

原発事故によって放射線量の高い地域にすむことになった子どもたちが、放射線の少ない地域に一定期間滞在し、安全な食べ物を食べ野外で十分に遊ぶことで、心身の健康を取り戻すことを目的とするものです。

■連絡先：

やんちゃっ子ひらかた代表 佐藤
(090-6328-4006)

■ホームページ：

「やんちゃっ子 ひらかた」で検索

■振込先：

郵便口座番号 00940-9-257050
口座名 やんちゃっ子ひらかた

青空見上げて、のびのびと！ 淀川・河川公園で、第1回ひらヨガ開催

6月8日日曜日、梅雨の合間の晴天のもと、淀川河川公園枚方地区で、第一回ひらヨガが開催されました。淀川資料館から枚方公園の方に斜めに土手を下りて行ったところ、「ひらヨガ」ののぼりが目印です。(写真)



子連れの家族や若者、年配の方など様々な年齢層の方が参加

各自持参のヨガマットやレジャーシートを芝生の上に敷いて、11時から、ビジョンヨガ中級インストラクターのAKIKOさんの指示のもと、青空の下でヨガを行いました。(写真)



参加者は、約40名

最初は、自分の耳を引っ張る、ビジョンヨガ特有のポーズから。耳は身体のツボが集まっているので、刺激を与えるといいのです。目の疲

れ、頭のストレスが解消されるとのこと。続いて、二人や三人で、互いの耳をつまんで引っ張りあいっこ。そして、座って行うポーズ、寝転んで行うポーズで、ゆっくり身体を動かします。「無理しないでくださいね。隣の人と比べないように〜！」AKIKOさんが声をかけてくれます。

じりじり太陽が照りつけて暑いのですが、青空の下で身体を動かすのは快感です。あっという間に予定の50分が過ぎました。「難しくなくて、よかったね」。「空がきれいで、暑かったけど、気持ちよかったですね」。耳をさわったお隣の人たちと一言おしゃべり。「また来月会いましょう」と言って別れました。

✎ LIP編集局 豊高明枝

☆次回は、7月13日(日)。1時間繰り上げて、10:00~10:50の開催です。9:50頃までに現地に集合。ヨガマットかバスタオル、水分、汗ふきタオルや日やけ防止グッズを準備して、お越しください。なお、雨で中止の場合は、当日朝ホームページで告知します。

<http://bit.ly/1q2Dhzu> (「ひらヨガ」でご検索ください) をご覧ください。

☆☆ご予約・ご質問は、電話：072-845-5990、または Email: hirayoga@yahoo.co.jp まで。

==共催：ひらかた市民活動支援センター、NPO法人日本パーソナルセラピー協会大阪支部、YBC(笑)-スポーツ応援クラブ-、ビジョンヨガ枚方 協賛：～まちづくり企業～枚方鉄建株式会社 Special Friends：枚方つーしん==

LIPが選ぶ

今月の五行歌

一度履いたら

翠

きつとやめられない

娘にばれたら怒られる

それでも履いてみたい

Lのシヨーツ

臍取り大王が

大橋克明

下りて来る

雷様の轟音

ころげ廻って

逃げまどう孫達

ありやー

さなぎ

ミミズせんべい

ややつ、ヤモリせんべいも

じりじりこんがり

アスファルトの上

【五行歌ひらかたミニ歌会】

☆毎月一度月曜日午前10時半〜12時半、メセナ
ひらかた諸活動室で集まっています。

問合せ akkie.toyotaka@kud.biglobe.ne.jp

または 090-5893-5635 (とよたか) まで

【ひと夏のボランティア2014 参加者募集】

「ボランティアをしてみたいけれど、きっかけがなくて…」
そんなあなたのためのボランティア体験プログラムです。知的
障がいのある小学生と遠足やレクリエーションを楽しみます。
同世代のスタッフがサポートします！安心してご参加下さい。

日時：7/27(日)・8/2(土)・8/3(日)

場所：ラポールひらかた

参加費：1,000円(入場料、保険料込み)

定員：10名(先着順)

対象：高校生〜30歳代

申込み・お問合せ：NPO法人 北河内ボランティアセンター

Tel/Fax：072-848-4166

E mail: npo-kvc@kit.hi-ho.ne.jp

声のWS =身体から、「こえ」=
ボイスパーフォーマー★中ムラサトコとあそぶ
オトナのための声の時間

★出した声をそのまま、味わう時間を準備しました。

初めての方もお気軽にご参加ください。

＊上手い下手や技術を磨くのではなく安心して声を出したい
人向けです。

★日時：2014年7月21日(月・祝)

午後2時〜5時 ワークショップ

午後6時〜7時 中ムラサトコのミニライブ

★ゆっくりとしずかにからだをゆるめ、気取らず気楽に、リラ
ックスした雰囲気の中ですすめてゆきます。

・会場：初音館スタジオ(京都市中京区東洞院通 御池下ル)

・対象：声をだしたい人、小さな声の人や声に自信がない人も
大歓迎。

・参加費：ミニライブつき、4,500円

(ワークショップのみ3,500円、ライブのみ1,000円)

・定員：先着 15人(ライブは、30人まで)

・申込み/問合せ：ultrapj@hotmail.co.jp

◆企画運営：声を出したい声の素人、ウルトラ自由プロジェクト
ゆきと

URL <http://ultrayukitomo.jimdo.com>

【参加者募集】

バランスストレッチ ピラティス

左右のバランス、強弱のバランスなど、体にいろいろなゆがみ
を持つ現代人に、バランスを整えることで、少しでも体に働き
かけます。腰痛など持病をお持ちの方も参加できます。

講師：河合素子 ネバダ州立大学公認ピラティス指導者

日時：7月7日(月)、14日(月)、28日(月)

10:00〜11:00 ストレッチ、ピラティス

11:00〜11:30 ティータイム

場所：サブリ村野 会議室

費用：1回 1,000円

持ち物：動きやすい服装、タオル、お茶、ヨガマット(お持ち
の方)

定員：10名

保育：1回 500円 未就園児のお子さんをお持ちの方もご参
加下さい！

締切：各日程 2日前

お申し込み：電話 090-9287-9578 または、

メール basketar-kko@ezweb.ne.jp 亀井まで

お名前、連絡先、希望の日程をお知らせ下さい。

主催：YBC(笑) スポーツ応援クラブ

無添加石鹸・手作り作品*7月販売のお知らせ

7/3日(木) フリーマーケット 10時〜

場所：中宮山戸町10-12-101(当センターにて)

★衣類や雑貨など掘り出し物もたくさんありますよ！！

7/8日(火) バザー 10時半〜 (枚方市役所前にて)

7/15日(火) 廃油回収 10時半〜 (さだ生涯学習
センターにて)

7/20日(日) くずはふれあい手作り市出店予定 10
時〜

ぜひお越しください^^

連絡先：障害者労働センター 072-848-0508

イベント・サークル・ボランティア情報

フィリピン・インド・日本をつなぐ 平和チャリティーコンサート “Every Child is My Child”

日時：7月27日(日) 1:00 開場 1:30 開演
場所：ラポールひらかた 4F大研修室
(京阪枚方市駅より徒歩5分)

フィリピンの貧しい子どもたちのために作られた教育施設を支援するために毎年開くコンサート。施設の責任者ポールはプロのミュージシャン。今年は、インドのバンガロールで路上で暮らす子どもたちのために、アートを中心とした教育を行うNGOを作ったジョンも参加。歌と映像で子どもたちの暮らしを伝える。

参加団体・参加者

フィリピンより ポール・ガラン (ABAKADA代表)
インドより ジョン・デバラジ (ボーンフリーアートスクール代表)

日本より おれんじはうす・枚方AKAY・ひらのキジムナー&「月桃の花」歌舞団・阿部ひろ江・イフィック・関西外国語大学有志

後援予定：枚方市・枚方市教育委員会・枚方国際文化財団
参加協力金：大人1500円 障がい者・シルバー・学生(高校生以上)1000円 子ども500円
(参加協力金は、フィリピン、インドの子ども達のために使われます。)

連絡先 090・7490・8989 (本田)

学習会のご案内

大阪の教育現場の課題 ～卒業式から見たもの～

日時 7月20日(日) 午後2時～4時
場所 ゆうゆうセンター2F 体験学習室
(JR河内磐船駅歩2分または京阪河内森駅歩6分)
講師 梅原さん(府立高校)
参加費 500円
主催 憲法とくらしを考える会
連絡先 072-892-4938 (松村)
メッセージ：府立A高校卒業式で起きたことを通して、大阪の教育現場の現状について一緒に考えたいと思います。

***「知的障害児」を普通高校へ北河内連絡会

7月定例会のご案内***

○7月26日(土曜日) 午後1時半～4時半 : 定例会
午後4時半～5時 : 事務局会議

○ラポール枚方 4階 福祉共用ルーム
・1学期が終わって 楽しかったこと・しんどかったこと
-----夏休み・2学期に向けての課題-----

・高校受験に向けて
・「医療的ケア」に関わっての現在と課題
・9月13日(土曜日)の総会・学習会に向けて など
◎お誘いあわせの上、ふるってご参加をお願いします。

音楽でリフレッシュ!

～思いっきり声を出して歌ってみませんか!～

日時：7月12日(土) 14:00～
場所：サンプラザ生涯学習市民センター 5階 視聴覚室
日時：7月23日(水) 13:00～
場所：サプリ村野 1階 105号室
参加費：500円(初回無料)
申し込み・問合先 音楽でリフレッシュ! 担当：中嶋
TEL: 072-840-5493

みんなでつくる広場「ちょこっと」7月のイベント

7/1 (火)	13時半～15時	習字サークル	100円
7/5 (土)	10時～12時	脳トレ	200円
7/15 (火)	13時半～15時	習字サークル	100円
7/19 (土)	13時半～	絵手紙サークル	200円
7/20 (日)	10時～14時	ちょこっとバザー	
7/23 (水)	12時～16時	五行歌・歌	100円
7/25 (金)	10時～12時	健康広場	200円
7/27 (日)	13時半～	みんなで歌おう・誕生会	
		参加費 300円 (コーヒー・ケーキ付)	
7/28 (月)	13時半～15時	はがき絵	200円

8月予告

8/2 (土) 10時～12時 脳トレ
8/3 (日) 13時半～15時半 アコーディオンライブ
場所：楠葉野田公民館 参加費 300円
自転車修理は下記に電話でご相談下さい。
お問合せ 072-856-9439
ホームページ <http://tyokotto.justhpb.jp/>

放射能健診100万人署名運動 枚方・交野実行委員会 企画第3弾

小児科医 高松医師講演会 “フクシマの子どもたちは今”
～甲状腺がん多発89名に! 福島の実状をドイツで報告～
日時：2014年7月13日(日) 13:30～
場所：枚方市民会館2階 第6集会室
参加費：500円(避難者の方は無料です)

絵本作家 谷口智則氏「世界で活躍する作家の仕事」 講演・ライブペインティング

☆7月24日(木) 14:00～
☆くずは生涯学習センター 2階大集会室
☆1家族1500円 (お子様は保護者同伴でお願いします)
定員100人

☆お問い合わせ・お申込み
更谷 Tel & Fax 072-848-3984
西原 Tel & Fax 072-845-3615

氏名、連絡先、人数、お子様の年齢をお伝えください。
主催 「こどもと本」香里ヶ丘市民学級

<谷口智則氏 プロフィール>

四條畷市出身。金沢美術工芸大学(日本画)在学中にボローニャ国際絵本原画展を観て、独学で絵本を作り始める。2004年、『サルくんとお月さま』でデビュー。フランスからの1通のメールが縁でかの国で作品を次々出版。懐かしさを感じる作風・色調は、日本はもちろんフランス、イタリア、アジアなど、イベントなどで国境を越えて活躍中。たと言葉は通じなくても、子どもから大人まで世界中の人々に想いと感動が伝わるような絵本作りを目指している。2012年から四條畷市観光大使を務める。

<http://zoologique.tomonori-taniguchi.com/>

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3Fウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [曙橋南町2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェ ラ テール [西禁野1-3-27 禁野バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉1丁目2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町8-17 072-846-5377]
- ★ 街かどデハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野2-4-17 第5松葉ビル301 072-805-5252]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび [南楠葉1-30-1 エクセレントビル203号室 072-856-9177]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉2丁目4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町2丁目1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町2-26-1 072-858-5835]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ばびるす [大字尊延寺2200 072-859-0245]
- ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [中宮山戸町10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャノース [枚野下島町14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上2丁目16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・ミディ [堤町10-12 072-843-1525]
- ★ 渦潮ベーカリー楠葉店 [町楠葉1-30-6 072-856-5420]
- ★ 輝きプラザ「きらら」[車塚1-1-1]
- ★ 三代目たぐちゃん ビーコ [枚野南2丁目7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [枚野南2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [枚野南2-5-23 0120-39-7003]
- ★ MogalogaDining 枚方宿 [堤町2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町4-8 072-866-5667]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [枚野下島町9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちょこっと」[楠葉野田2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパイル枚方南 [津田山手1丁目24-1 072-808-4126]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺4588番4 072-896-1212]
- ★ 苺のいえ [甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660]
- ★ ちいさいまいくえん みんなの里 [楠葉並木2-28-4 072-845-6814]
- ★ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」[西禁野2-8-3 072-848-8481]

そのほか

- ★ フレッシュバーカリー ラッキー [寝屋川市早子町18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部3-17-2 072-891-5024(予約優先)]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野が原町2丁目14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ [交野市天野が原町2丁目14-20]
- ★ 交野市役所内メールネットワーク [交野市私部1丁目1-1]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町貫田船戸38-1 0774-88-5846]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西3-4-20 2F 06-6885-8475]
- ★ 西宮男女共同参画センター ウェーブ [西宮市高松町4-8 0798-64-9495]
- ★ ふらっとねやかわ [寝屋川市香里南之町16番15号JAビル香里4F 072-832-5580]
- ★ 大東市生涯学習センター アクロス [大東市末広町1-301 072-869-6505]

応援ありがとうございます！

LIP応援団

小原徹也さん 安部晴代さん
みんなでつくる広場「ちょこっと」
渡辺洋一郎さん

LIP会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
32,339	前号から繰り越し
6,000	応援団寄付
▼410	郵送代
▼500	6月ロッカー代
▼3,712	6月号紙代 印刷代
33,717	計(次号へ繰り越し)

■このシーズンになると毎年、「しゃぼん玉遊び」をやっていますが、今年は新技を開発しようと思って、いろいろ試しています。うまく行ったらまた紙面でも紹介させてもらおうと思ってますので、ご期待ください。(w)

■LIPは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。いつでも原稿やボランティアを募集しています♪



「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索

イラスト 表紙：平井由恵
P.4、8：よし美